

町内会は私たちの大切なパートナー

毎日の安全・安心な暮らしのために、
コミュニティづくりに参加しませんか？



10月は町内会加入促進啓発推進月間 問合せ先 市連合町内会事務局 (☎23-2101)



●町内会とは

町内会は、地域の人たちがお互いに協力し合い、安全で安心に暮らせるまちづくりをしています。
毎日の暮らしを見渡せば、町内会は意外なほど身近にあります。

防犯灯や街路灯の維持管理

毎日通る道路を明るく照らしているのは、町内会が設置した防犯灯や街路灯です。電気料金は、町内会費で賄っています。明かりのない暗いまちにならないように町内会では管理しています。

子どもたちの見守り隊

小学生の登下校路で声を掛けたり、交差点での安全を見守ったりしている人の姿を見たことはありませんか？ 子どもたちを地域の宝と考える、町内会のボランティアの皆さんの活動です。

町内の防犯パトロール

子どもたちを守ることはもちろん、地域から犯罪や事故をなくそうと、町内会の防犯パトロールを行っています。危険な場所や、不審者の見回りを積極的に行い、地域を守っています。

地域の交流・健康イベント開催

たくさんの人たちとの交流で、強い絆と集うことを楽しむために行われているレクリエーションやラジオ体操、盆踊り、運動会、いきいき元気サロンなども町内会の行事です。



環境美化活動

道路沿いや公園の花壇整備、道路や公園の草刈り・清掃活動、春の全市一斉清掃や秋の自主清掃運動、集団資源回収、町内や学校周辺の除雪なども町内会で行っています。



福祉・防災

高齢者世帯等への声掛け活動・見守り・交流、もしもの災害に備える避難・防災訓練を行ったり、お互いに必要な時に助け合ったりして協力し合います。

町内会活動に参加するメリット

一番のメリットは、町内会活動をとおして、地域の人たちとつながりができることです。

顔見知りの多い地域では、空き巣や放火を未然に防いだり、不審者から子どもを守ったりする可能性も高くなります。

災害時や1人では解決できない問題に直面した際には「人とのつながり」は大きな力になります。

新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、人との交流が困難な状況となり、町内会活動も大きな影響を受けていますが、町内会員の“地域のために”、“みんなのために”という思いによって現在もさまざまな工夫を凝らし、町内会活動がなされており、日々の何気ない生活は町内会活動によって支えられています。

町内会の加入方法

町内会に加入を希望される方は、電話、メールまたはファクスでお申し込みください。後日、お住まいの地域の町内会担当者から連絡を差し上げます。

①電話での申し込みは、氏名、住所、連絡先を市連合町内会 (☎23-2101) へお伝えください。

②メール・ファクスでの申し込みは、右のQRコード、または市ホームページ「町内会」より加入申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、市連合町内会 (✉rency946@bz03.plala.or.jp、☎23-2101) へお送りください。



10月30日は、食品ロス削減の日

問合せ先 市環境事業課廃棄物対策担当 (☎31-4551)

10月は「食品ロス削減月間」、そして10月30日は「食品ロス削減の日」です。

「食品ロス」とは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物のことです。

日本全体で年間約600万トン、1人当たりになると約47kgもの食品ロスが発生しています。食料の6割以上を海外からの輸入に依存している一方で、大量の食品が無駄になっているのが現実です。



▲食べ物を無駄にせず、大切にいただきましょう！
(出典：政府広報オンライン)

食品ロス削減のコツ

- 買い物編 ①安いからといって買すぎ注意！
②買い物前に冷蔵庫をチェック！
- 保存編 ③冷蔵庫を整理しましょう！
- 調理の工夫編 ④食べられる分だけ作りましょう！
⑤残った料理はリメイクしましょう！

◎「食品ロス」をなくすことは、ごみの減量とごみ処理コストの削減はもとより、食料の生産から処分までに発生する温室効果ガスの削減にもつながります！